

「延世大学校スプリングスクール参加報告書」

京都大学文学部2年 朱俊銘

韓国人の友達とよく遊んで、そもそも韓国語を使う機会が多かったため、日常会話程度で韓国語を話すには特に問題がありませんでした。しかしながら、この度延世大学校に三週間留学して、韓国語学堂で上級クラスに編入されて、最初は余裕があまりなかったのです。毎日四時間ネイティブのスピードで授業を聞いて、日常会話の程度を超えて論理的に自分の考えを述べることを求められていたこの三週間を経て、最も目立った変化は当然語学力です。やはりその言語に触れる時間が増えると自然と能力が伸びると実感しました。日本に帰ってきた後、留学前にすらすらと読めなかった韓国語の新聞記事などの文書は、ペースを落とさず読みながら大体のあらすじを掴むことができるようになったというように感じました。これから、より一層韓国語の勉強に力を入れてみたいと思います。

また、この留学でいろいろな日本人と韓国人に出会って、一緒に勉強する時間もあれば遊んだり出かけたりする時間もたくさんありました。話し合いながら、価値観の違いや違う国の若者の生活様式・人間関係に対する考えが見つかって、相手の立場を理解した上で発言しようという気持ちも強まりました。今度また機会があれば、アジア以外の国にも行って、さらなる多様な考え方・物事の見方を接して、異なる社会規範を体験してみたいと思います。

韓国旅行は何度も行ったことがありますが、今回は旅行というより生活に近かったので、経験も若干違うような気がします。例えば、バスの乗り換えや大学の学食で昼食をとること、夜に電話で出前を頼むことなど、友達とともに旅行した時にしてしななかったことをこの機会に初めてしてみました。ほかに、韓国の若者のようにシンチョンやホンデをぶらぶらしたり、カラオケに行ったり、カフェに寄ったりしていたのも楽しかったです。

語学堂の韓国語プログラムは1級から6級に分かれて、私は5級に入れてもらいました。ほかのレギュラー学生と一緒に勉強していろいろな国の人と出会いました。5級の内容はほかのと比べて少し違います。まず、15分の発表が要求されます。新聞記事を一つ選んで自分なりに要約して意見を述べることを通して、より高いレベルの韓国語練習ができました。そして、選択授業があつて、私は文学の授業を取りました。わずかの3回でしたが、少しでも韓国文学への認識を広げることができてよかったと思います。

3 주 동안 한국어 학당을 다니고 선생님들께서 재밌게 가르쳐 주셔서 진심으로 고맙고, 앞으로 혼자서도 더 열심히 공부하려고 합니다.

그리고 많은 친구들을 만나, 즐겁게 시간을 보내고, 평생 잊을 수 없는 추억이 될 것 같습니다.